

**令和 6 年度
新潟県社会福祉法人経営者協議会
事業実施報告書**

1. 緊急事項等

(1) 賃金改善と物価高騰への対応について

- ① 安心・安全かつ質の高い福祉サービスを継続するため、令和 6 年 11 月 19 日（火）に新潟県福祉保健部の中村洋心部長に対して「地域の福祉を守り抜くための福祉従事者の賃上げならびに物価高騰対策支援」にかかる緊急要望を行った。
- ② 令和 6 年 10 月 28 日前後に新潟県選出の国会議員に対して「福祉従事者の賃上げ並びに物価高騰対策支援」にかかる緊急要望を行った。

(2) 令和 6 年能登半島地震への対応

- ① 被災者法人に対し、応援職員の派遣等の人的支援や物資提供等の物的支援など行うための財源「特別年会費」の納入を依頼。集まった拠出金は全国経営協へ送金した。
 - ・拠出法人 2 法人(12 口)
 - ・拠出金額 120,000 円
- ② 全国経営協及び北関東・信越ブロック協議会からの要請に基づき、能登半島地震の被災地避難所(1.5 次避難所)支援として、応援職員の派遣を依頼し、申し出のあった 3 法人 3 名を現地派遣した。(魚沼更生福祉会、阿賀北福祉会、長岡福祉協会)
 - 【第 3 クール】令和 6 年 5 月 11 日(土)～16 日(木) 1 名
 - 【第 5 クール】令和 6 年 5 月 19 日(日)～24 日(金) 1 名
 - 【第 6 クール】令和 6 年 5 月 23 日(木)～28 日(火) 1 名

2. 会議等の開催

(1) 総 会

期日・会場	出席会員	議事及び結果
【通常総会】 令和6年6月3日 新潟市 新潟ユニゾンプラザ	94法人 委任状提出含	1. 令和 5 年度事業実施報告及び決算並びに監査報告 2. 令和 6 年度事業実施計画及び予算(案) 3. にいがたセーフティネット事業及び時期事務局候補 4. 役員選任 (結果) 全議案承認
【臨時総会】 令和7年2月25日 新潟市 新潟ユニゾンプラザ	96法人 委任状提出含	1. 新潟県社会福祉法人経営者協議会 役員選任規程一部改正 の件 (結果) 全議案承認

(2) 監事会

期日・会場	出席監事	監 査 事 項
令和6年4月18日 新潟市 新潟ユニゾンプラザ	2名 全員出席	1. 令和 5 年度事業の実施状況 2. 令和 5 年度一般会計、青年会会計の決算及び財産の状況 (結果) 適正と認められた。

(3) 理事会

期日・会場	出席理事	議事及び結果
【第1回(臨時)】 令和6年4月15日 新潟ユニゾンプラザ	10名 (4名委任状)	1. 議案 (1) 能登半島地震における1.5次避難所への介護職員のブ ロック派遣 の件 (結果) 1＝承認

【第2回】 令和6年4月26日 新潟ユニゾンプラザ	10名 (3名委任状)	1. 総会提出議案 (1) 令和5年度事業実施報告及び決算並びに監査報告 (2) 令和6年度事業実施計画及び予算(案) (3) にいがたセーフティネット事業及び時期事務局候補 2. 報告事項 (1) 新潟県社会福祉法人経営青年会の令和5年度事業報告及び決算、令和6年度事業計画(案)及び予算(案) (2) 会員法人数・入退会状況 (3) 行事予定 (結果) 1＝承認、2＝了承
【第3回】 令和6年12月13日 新潟市 新潟ユニゾンプラザ	10名 (3名委任状)	1. 協議事項 (1) 新潟県社会福祉法人経営協議会 役員改選 (2) にいがたセーフティネット事業 次期事務局選定 (3) 新潟県社会福祉法人経営者協議会 委員会の設置 2. 報告事項 (1) 関東甲信越静岡ブロック社会福祉法人経営青年会総会・研修会 (2) 令和7年度 新潟県社会福祉法人経営者協議会「経営協研修会」研修企画検討案 (結果) 1＝承認、2＝了承
【第4回】 令和7年3月12日 新潟市 新潟ユニゾンプラザ	10名 (3名委任状)	1. 議案 (1) 令和6年度 事業報告及び決算見込 (2) 令和7年度 事業計画及び予算(案) (3) にいがたセーフティネット事業 事業報告及び決算見込 (4) 災害福祉支援委員設置(案) 2. 報告事項 (1) 令和6年度 全国社会福祉法人経営者協議会 協議員総会報告の件 (結果) 1＝承認、2＝了承

3. 組織の強化

(1) 未加入法人の加入促進と経営青年会への参加呼びかけ

◆会員法人 124 法人⇒121 法人 (3 減)

◆経営青年会員 38 名 ⇒ 40 名 (2 増)

(2) 会員拡大に向けた取組

機会あるごとに全国社会福祉法人経営者協議会の入会案内リーフレットを配布。

(3) 広報活動

- ・会員法人のメーリングリストを作成し、全国経営協の情報や研修情報等をメールにて配信。
- ・新潟県社会福祉法人経営者協議会 WEB サイトにて研修案内等の情報提供を実施。

(4) 県経営青年会の強化

本会主催の県経営協研修会の企画・運営を青年会が担当し、青年会組織の活性化、青年会員の交流の促進、組織活動ノウハウの蓄積等に努めた。

また、関東甲信越静岡ブロック総会・研修会※¹の(山梨県開催)へ参加し、県経営青年会組織の活性化と他県会員との交流拡大に努めた。

※1 関東甲信越静内の 11 都県で毎年持ち回りの事業

4. 研修事業の実施

(1) 経営者研修会の開催

日 程：令和 6 年 6 月 3 日(月)
会 場：新潟ユニゾンプラザ
講 演：「報酬改定とこれからの経営環境」
講 師：ポスト・ヒューマン・ジャパン 谷本 正徳 氏
参加法人：計 53 名（非会員 3 法人 3 名）

(2) 経営協研修会の開催

- ① 第 1 回 「社会福祉法人会計実務研修」～次世代を担う経営者の育成～
視聴期間：令和 6 年 12 月 2 日(月)～令和 7 年 1 月 8 日(水)の間
開催方法：オンデマンド型オンライン研修（オンデマンド配信）
講義・演習：「財務会計の基本と押さえるべきポイントについて」
「経営分析」「具体的な経営分析の進め方」
講 師：税理士法人さくら総合会計 新潟事務所公益・社会福祉法人部
参加法人：計 55 名（うち非会員 16 法人 16 名）
- ② 第 2 回 「管理職のためのメンタルヘルス・マネジメント」
日 程：令和 7 年 1 月 9 日(木)
会 場：長岡市社会福祉センタートモシア 3 階「多目的ホール」
講 義：「メンタル不調を理由とする解雇、休職制度の設計・運用」
講 師：新潟労働委員会 使用者委員 徳武 裕一 氏
講義・演習：「管理職として取り組むべきラインケアの基礎知識と対策」
講 師：新潟労働衛生コンサルタント事務所 代表 鈴木 美和 氏
参加法人：計 26 名（うち非会員 1 法人 1 名）

(3) 都道府県経営協セミナーの開催

- ① 前期
日 程：令和 6 年 8 月 5 日(月)
会 場：新潟ユニゾンプラザ「中研修室」
講 義：「はて？ 令和のいま考える社会福祉法人の公益性」
社会福祉法人萌 理事長 吉川 郁子 氏
説 明：「新全国青年会がいま目指していること」
全国社会福祉法人経営青年会 会長 村木 宏成 氏
新潟県社会福祉法人経営青年会 会長 倉重 圭介
説 明：「これでスッカリ！テクノロジー等の活用と社会福祉法人経営」
社会福祉法人宝山寺福祉事業団極楽坊あすかこども園
園長 辻村 泰聡 氏
参加者数：31 名（うち非会員 1 法人 1 名）
- ② 後期
日 程：令和 7 年 2 月 25 日(火)
会 場：新潟ユニゾンプラザ「中研修室」
講 義：「協働化も大規模化も社会福祉法人が決める！
～昨今の社会保障・社会福祉をめぐる動向と全国経営協の取組を踏まえて～」
社会福祉法人松美会 事務長 辻中 浩司 氏
説 明：「全国青年会入会促進 PR」
社会福祉法人 氏（全国経営青年会会長）
新潟県社会福祉法人経営青年会 会長 倉重 圭介
講 義：「災害に負けない！全国経営協の災害支援の考え方と取組」
全国社会福祉法人植竹会 理事長 島田 幸治 氏
参加者数：30 名（うち非会員 2 法人 2 名）

5. にいがたセーフティーネット事業の推進

にいがたセーフティーネット事業は、複数法人間連携による公益的取組として、平成 29 年 6 月から長岡福祉協会に事務局を置き事業を開始、令和元年 7 月から、吉田福祉会に事務局

を移し、事業を実施している。

事業は、会員からの拠出金を原資に本会の特別会計で執行。

事務局：長岡福祉協会(長岡市) (H29.6～R 元.6)

吉田福祉会(燕市) (R 元.7～)

※事務局を公募するも募集なく、吉田福祉会が事務局を継続中。

6. 関係機関との連携・協力

(1) 新潟県災害福祉広域支援ネットワーク協議会への参画

本会は、新潟県災害福祉広域支援ネットワーク協議会（平成 26 年 3 月発足、以下「ネット協」という。）の構成団体としてネット協の活動に参画し、会長が代議員、青年会長が事業活動の企画・運営を行う幹事会の代表幹事を務めている。

ネット協の災害派遣福祉チーム（チーム員 142 名）には、本会から 15 名のチーム員を登録するなど積極的に協力している。

研修会（2 月 13 日、14 日） 2 名参加

(2) 全国社会福祉法人経営者協議会関係会議等への出席

(ア) 全国社会福祉法人経営者協議会協議員総会（会長等出席）

① 第 1 回 令和 6 年 5 月 29 日（東京都）

② 第 2 回 令和 6 年 8 月 28 日（横浜市）

③ 第 3 回 令和 7 年 3 月 7 日（東京都）

(イ) 全国社会福祉法人経営者協議会ブロック会議への参加

令和 6 年 5 月 13 日(月) 霞山会館 会長出席。

(ウ) 第 43 回 全国社会福祉法人経営者大会への参加

日時：令和 6 年 8 月 29 日(木)～30(金) 横浜市 会長、副会長出席。

会場：パシフィコ横浜

1 日目(8 月 29 日(木))

①基調報告「社会福祉法人をめぐる動向と全国経営協の取り組み」

報告：全国社会福祉法人経営者協議会 会長 磯 彰格 氏

②特別講演「災害と福祉・コミュニティ」

講師：大阪公立大学大学院 准教授 菅野 拓 氏

③分科会

第 1 分科会「サービスの質向上と人材確保～人材採用・定着・育成」

第 2 分科会「福祉を守り抜く経営実践【事例報告】～多角化・多機能化、経営強化」

第 3 分科会「つながりを活かした課題解決～社会福祉連携推進法人と協働による公的取組」

第 4 分科会「未来に向けた事業展開を考える～大規模化・合併・事業譲渡等を問う」

第 5 分科会「次世代の社会福祉の在り方を考える（全国青年会企画）」

2 日目(8 月 30 日(金))

①パネルディスカッション

「変わらないために変わり続ける～これからの法人経営を考える」

社会福祉法人奥州いさわ会 理事長 藤田 春芳 氏

全国社会福祉法人経営者協議会 副会長 谷村 誠

早稲田大学人間科学学術院 教授 松原 由美 氏（兼・コーディネータ）

②記念講演「真に優れたローカルブランドをめざす」

株式会社崎陽軒 代表取締役社長 野並 晃 氏

(3) 北関東・信越ブロック協議会への参画

北関東・信越ブロック協議会（茨城、栃木、群馬、埼玉、新潟、長野の 6 県で構成）は、全国経営協と各県経営協との情報共有を主な目的として組織。

平成30年度に、災害時におけるブロック内各県経営協の相互応援を円滑に進めるため、

「北関東・信越ブロック協議会災害時相互応援協定（平成31年2月21日）」を締結。

令和6年度は、全国経営協が助成する「災害福祉支援体制構築助成事業」を活用して、災害時におけるブロック内事業所への支援や応援職員の受入方法等について更なる検討を実施。

（ア）北関東・信越ブロック会長会議（会長、副会長（協議員）、青年会長に出席要請）

全国経営協常任協議員会の協議結果を受け、令和6年度は参集及びWEB併用で9回開催。

（イ）北関東・信越ブロック協議会セミナー

第8回ブロック会長会議(10/11)後に宇都宮市で開催され、会長他 3名出席。

講演 1 「社会福祉法人をめぐる情勢と今後の動向」

全国社会福祉法人経営者協議会 会長 磯 彰格 氏

講演 2 「どうする社会福祉法人！～社会福祉連携推進法人制度の現在とこれから」

Pwcコンサルティング合同会社 東海林 崇 氏

（ウ）災害担当企画委員会

全国経営協から助成を受けた「災害福祉支援体制構築助成事業」を実施するため、ブロック構成県の青年会員で構成する災害担当企画委員会を設置し、助成事業の企画運営を行った。本県からは2名の青年会員が委員として参加。

① 委員会

第1回 令和6年9月11日（WEB会議）

第2回 令和7年2月28日（WEB会議）

② 研修会

日 時：令和6年12月12日

方 法：リアルタイム型オンライン研修（東京都）※委員のみ参集

（4）新潟県社会福祉協議会への参画

新潟県社会福祉協議会(福祉人材センター)主催の「就職支援セミナー」に講師として会員法人9法人が事業協力。